



2024年4月1日

各 位

| | |
|------|---------------------------------------|
| 会社名 | 株式会社 Orchestra Holdings |
| 代表者名 | 代表取締役社長 中村 慶郎 (コード番号：6533 東証プライム) |
| 問合せ先 | 取締役 CFO 五代儀 直美 (TEL. 03-6450-4307) |

連結子会社による事業譲受に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社ヴェス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中村慶郎、以下「ヴェス」という）は、本日、以下のとおり、株式会社エー・アンド・ビー・コンピュータ（以下「エー・アンド・ビー・コンピュータ」という）のシステムエンジニアリングサービス等の事業を譲り受けましたのでお知らせいたします。

1. 事業譲受の理由

ヴェスは、市場規模約6兆円とも見込まれるソフトウェアテストサービスを約20年にわたり手掛けており、1万2,000件以上の検証実績を有するなど、高い知見、ノウハウを有しております。

この度、ヴェスが事業を承継するエー・アンド・ビー・コンピュータは、エンジニアを中心に約150名が所属しており、首都圏を拠点として、主力のSES事業をはじめ、Web開発事業、業務システム開発事業、ネットワーク・インフラ開発事業、モバイル開発事業、システム運用・保守事業など、幅広い事業領域でビジネスを展開しています。

ヴェスは、ソフトウェアテストを起点に、DX、CS領域に事業拡大し、「ソフトウェア品質のエキスパート」になることを目指しております。今回、プロジェクトマネージャー、プロジェクトリーダークラスのハイスキルなエンジニアを抱え、大手クライアント向けの案件を数多くこなしてきたエー・アンド・ビー・コンピュータを迎え入れることで、システムの開発・テスト・保守運用までのサービスを一通りで提供できる体制を構築し、「ソフトウェア品質のエキスパート」に向けた成長を加速させてまいります。

また顧客や案件の紹介等によるクロスセルや、当社グループが持つエンジニア育成の強み等とのグループシナジーが見込まれ、今後の業績拡大に繋がると判断しております。

当社グループでは、引き続き成長市場へのビジネス展開を進め、市場の需要を取り込むとともに、グループ間のシナジーを発揮し、企業価値のさらなる向上を目指してまいります。

2. 事業譲受の概要

(1) 譲受する事業の内容

エー・アンド・ビー・コンピュータが行うシステムエンジニアリングサービス等の事業を対象としております。

(2) 対象事業の経営成績

守秘義務に基づき、非公開とさせていただきます。

(3) 対象事業の資産、負債の項目及び金額（2023年12月31日現在）

守秘義務に基づき、非公開とさせていただきます。

(4) 譲受価格及び決済方法

現金決済となります。

譲受価格については守秘義務に基づき、非公開とさせていただきます。

3. 譲渡会社（エー・アンド・ビー・コンピュータ）の概要

| | | |
|----------------|---|-------------|
| (1) 名称 | 株式会社エー・アンド・ビー・コンピュータ | |
| (2) 所在地 | 東京都港区北青山三丁目 11 番 7 号 A0 ビル 8 階 | |
| (3) 代表者 | 代表取締役 千葉 宏一 | |
| (4) 設立年月日 | 2003 年 6 月 16 日 | |
| (5) 資本金 | 10 百万円 | |
| (6) 事業内容 | SES 事業 Web 開発事業 業務システム開発事業 ネットワーク・インフラ構築事業 モバイル開発事業 | |
| (7) 大株主及び持分比率 | 千葉 宏一 100.0% | |
| (8) 上場会社との間の関係 | 資本関係 | 該当事項はありません。 |
| | 人的関係 | 該当事項はありません。 |
| | 取引関係 | 該当事項はありません。 |

4. 譲受会社（ヴェス）の概要

| | | |
|----------|-----------------------------------|--|
| (1) 名称 | 株式会社ヴェス | |
| (2) 所在地 | 東京都渋谷区恵比寿四丁目 20 番 3 号 | |
| (3) 代表者 | 代表取締役 中村 慶郎 | |
| (4) 事業内容 | デジタルトランスフォーメーション事業（ソフトウェアテストサービス） | |
| (5) 資本金 | 10 百万円 | |

5. 日程

事業譲受実行日：2024 年 4 月 1 日

6. 今後の見通し

本件に伴う 2024 年 12 月期の業績に与える影響につきましては、軽微と見込んでおりますが、今後業績に重要な影響を与えることが判明した場合には、速やかに開示いたします。

以 上